

## 平成30年度 事業評価結果の概要

事務事業を担当する部局において、内部管理的な事務事業や、市に裁量の余地のない事務事業を除く875事業を対象に事業評価を実施しました。その内容は、事業の実施主体や経費の節減等について評価した結果を基に、今後の方向性を判断するもので、改善等が必要と判断した事業については、担当部局において見直しの検討を行います。

### ①部署別評価事業数

市長公室	企画部	財政部	行政部	商工観光部	農林部	市民生活部	福祉部
6	4	2	20	95	42	43	101
子ども未来部	健康部	市民病院	環境部	都市防災部	消防本部	まちづくり推進部	都市建設部
49	45	3	50	4	4	21	40
基盤整備部	上下水道事業部	市民参画部	薬科大学	女子短大	教育委員会	議会事務局	選挙管理委員会
39	23	43	11	5	219	2	1
監査委員会	農業委員会						計
2	1						875

### ②「都市づくりの方向性」別「評価結果の概要」

都市づくりの方向性	廃止	改善	現状維持	計
①「教育や子育てが充実し、人々がはぐくまれるまち」	4 1.2%	30 9.3%	290 89.5%	324 -
②「福祉や医療が充実し、生涯を健康に暮らせるまち」	2 1.6%	9 6.9%	119 91.5%	130 -
③「伝統や確信を活かした産業があり、働く場があるまち」	1 0.8%	15 11.2%	117 88.0%	133 -
④「多くの人々が集まりにぎわう、活気に満ちたまち」	0 0.0%	1 2.2%	45 97.8%	46 -
⑤「暮らしを守り支える、安全・安心なまち」	3 3.8%	1 1.2%	76 95.0%	80 -
⑥「快適な都市環境のある、住みやすいまち」	1 0.9%	5 4.4%	108 94.7%	114 -
⑦「都市づくりを支え推進する行財政運営」	0 0.0%	7 17.9%	32 82.1%	39 -
その他	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%	9 -
全体	11 1.2%	68 7.8%	796 91.0%	875 -

### 事務事業の評価結果

